

専門実践教育訓練明示書

講座の名称	生活科学科 食物栄養学専攻				
実施方法	① 通学 (昼間 ・ 夜間 ・ 土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	4610006	—	2310011	—	4
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間	過去一 年の講 座実績	入講者数(40人)	修了者数 (40人)	
	昭和 42年 4月 1日	令和 8年 3月 31日まで			
訓練期間	24ヶ月		総訓練時間	1680時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		<input checked="" type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格 (栄養士) <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 () <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム () <input type="checkbox"/> 専門職大学院 () <input type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム () <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格 () <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座 () <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 ()			
		教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		<small>栄養士法(昭和22年12月29日法律第245号)第2条に規定された栄養士養成施設として認定されている本学にて2年間以上在籍し、卒業単位(62単位以上)を修得したことにより卒業が認定されること、かつ、栄養士法施行規則(昭和23年1月16日厚生省令第2号)で定める科目及び単位を修得すること。</small>			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		<small>病院、福祉施設、学校、官公庁、保健所、教育委員会、工場、事業所、スポーツ施設等で、栄養のスペシャリストとして、食事の管理と栄養指導を行う他、食品会社における衛生管理や商品開発の担当者、大学、研究所、食品会社における研究員として活用される。</small>			
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
学科(一般教養科目・専門科目)		840時間以上	別途シラバスにて指定		
実技(専門科目)		840時間以上			
合計		1680時間以上			
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		なし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		高等学校卒業程度			
③その他					

〔特記事項〕